

# クリーンセンター建設に向けて

前回は、ごみ処理の現状を紹介しました。今月号では、ごみの処分量とリサイクル率をお知らせします。

## ごみ処分量の現状

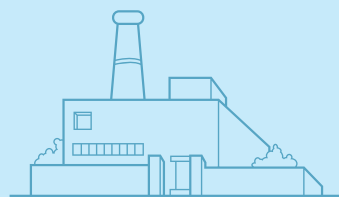
京都府のごみの総排出量は、平成19年度において約103.8万トンで、府民1人当たりの1日の排出量は1,072gとなっています。

一方、平成19年度における本市で排出されたごみの総排出量は約2.1万トンで、市民1人当たりの1日の排出量は、834gとなっています。これは、府内で8番目に少ない排出量となっています。

また、平成20年度において1人当たりの1日のごみ量は、平成19年度と比較して約22g減少しています。

## ごみ処分量

区 分	平成19年度	平成20年度
人口(人)	67,707	68,922
世帯数(世帯)	23,787	24,483
総排出量(t/年)	20,610	20,419
生活系ごみ	15,086	15,057
燃やすごみ	10,964	11,108
ビニール・プラスチック容器包装	986	956
燃やさないごみ	1,308	1,279
ビニール・プラスチックごみ	369	364
粗大ごみ	681	644
ペットボトル	167	171
乾電池	17	17
生活ガラ	324	283
古紙・古布類	270	235
事業系一般廃棄物	2,396	2,329
集団回収(古紙類など)	3,128	3,033
1人あたりの1日のごみの排出量(g/日)	834	812
生活系ごみ	610	598
事業系一般廃棄物	97	93
集団回収(古紙類など)	127	121



## 再資源化率の現状

燃やすごみ以外の生活系ごみについては、リサイクル可能な資源を中間処理し、再資源化しています。本市における平成19年度の再資源化率は、約26%となっています。京都府平均は約12%であり、京都府平均と比べ高い再資源化率となっています。

また、平成20年度における再資源化率は、約25%であり、平成19年度と比較して少し低くなっています。

## 古紙集団回収にご協力を

打越台環境センターにおける昨年度の燃やすごみの成分調査によると、約46%が紙ごみです。その比率は年々減少していますが、まだまだ高い数値です。たくさんのごみを焼却することは、施設に負担をかけるだけでなく、地球温暖化の原因ともなります。

古紙類の集団回収は、ごみの減量化やリサイクルに大変効果があることから、市では、地域の団体が取り組む古紙類の集団回収に補助金を出しています。(平成21年度実績として、1kgあたり5円)

地球環境を守るためにも、引き続きごみの減量と分別にご協力ください。

問合せ まち美化推進課 清掃センター推進室  
☎75-1215 Fax72-3900  
E-mail: clean-center@city.kizugawa.lg.jp